

令和5年第3回

久山町議会6月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
6月5日 (月)	1	山野 久生
	2	荒巻 時雄
	3	佐伯 勝宣
	4	阿部 哲
6月6日 (火)	5	本田 光
	6	阿部 恒久

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月5日(月)9時30分～

質問順1番

山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 中学校学校給食について	<p>中学校のランチサービスが令和元年9月からスタートし、今年の9月で丸4年となる。</p> <p>そこで、今後の方針や方向性など、以下の2点について伺う。</p> <p>① 過去の議会における一般質問の答弁や教育委員会からの報告を見ていると、現状把握を行うためには、喫食率だけでなく、多角的に見ていく必要があると考えられる。町としてこのランチサービスの現状についてどのように考えられているか。</p> <p>② ランチサービス導入から、まだ4年しか経過しておらず、新たに小学校のような自校式やセンター方式の完全給食導入は現時点においては非効率であると思う。ただし、給食に関して、よりよいものへと改善していくためには、子育て世代の意見を聴く場が必要と考えるがどうか。</p>	教育長
2. 職員の人材育成について	<p>第4次久山町総合計画には「職員の資質向上や柔軟性のある組織運営を推進するため、人材育成基本方針を見直し、職員研修と人事評価による職員の能力・資質の向上と組織内の活性化を図ります。」とある。</p> <p>そこで、以下の4点について伺う。</p> <p>① 人材育成基本方針の見直しは行ったのか。行っていないければ、見直しの予定はいつか。</p> <p>② 人材育成について、現在町が取り組んでいる研修の内容や回数などの現状は。</p> <p>③ 現時点での研修の効果をどう捉えているか。</p> <p>④ 人材育成では長期的な視点と継続性が重要と思われるが、今後の人材育成の方向性としてどのように考えているのか。</p>	町長 総務課長

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月5日(月) 9時30分～

質問順2番

荒巻 時雄

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 総合運動公園事業について	<p>安全・快適な魅力ある公園づくり事業として平成22年度より整備が行われ、最終年度になろうとしている。事業費も10億6千万円超となり、当初予定の軟式野球場や球技場の建設は見直す時期だと考える。</p> <p>また、この先この公園を維持管理していくには相当の費用も要する。</p> <p>そこで、今後の維持管理と、活用・利用方法はどのように考えているのか。</p>	町 長 都市整備課 長
2. オリーブ事業について	<p>平成23年度に開始され、現状は植栽されたオリーブの維持管理のみが実施されている。収穫されたオリーブオイルの一部はふるさと応援寄附金の返礼品となり、シルバー人材センターの雇用に役立っているのは理解できるが、当初の目標は何だったのかを再確認する必要がある。目的のないままに年間数百万円ほどの投資継続は考えられない。</p> <p>そこで、以下の2点について問う。</p> <p>① 今後の事業の在り方は。</p> <p>② 撤退も視野に入れているのか、そうであればどのような時期を想定しているのか。</p>	町 長 経営デザイン課 長

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月5日(月) 9時30分～

質問順3番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 九大・剖検事業終了	<p>先の3月議会で新年度予算に計上された、今秋予定の25万円の「剖検イベント」関係予算、計上までの庁舎内の議論について情報公開請求したが、開示文書は1枚のみ。ほとんど議論の過程がみえない。剖検終了の意思と秋の「剖検イベント」の予算計上はどのような経緯、意思決定を経て進められたものなのか。</p>	町長
2. 中学校給食導入	<p>① 中学校への給食導入について、1つの課題として生徒たちのアレルギーへの対応がある。久原小・山田小の自校式の給食では両校あわせて37名の児童のアレルギーの対応を行っている旨、3月議会の際、教育長より答弁があった。小学校でアレルギーを持つ児童たちへの対応状況を具体的に教えてほしい。</p> <p>② 中学校の生徒・保護者らを対象に、昼食意識調査のアンケートを取り、今後給食導入の可否を含め指針にしてはどうか。</p>	教育長
3. 住環境の整備	<p>(1) 地域懇談会における住民からの要望について</p> <p>① 街灯設置については要望があがったのか。状況はどうだったか。また、懇談会会場それぞれで要望は何件ずつあったのか。</p> <p>② 地域懇談会であがった要望は、区から苦情要望で書面であがった要望と同列で対処されるのか。今後要望者への返答はどうするのか。</p> <p>(2) 町営住宅の敷地内の樹木せん定について</p> <p>町営住宅入居者のしおりに、心得として、敷地内の樹木は入居者がせん定する旨規定されている。東久原の町営住宅は四方を囲むように植樹されている住宅があり、高齢者や若年の主婦らに負担になっているとみる。樹木がない方が良いという意見があるようだが、樹木を撤去するか、せん定を町がシルバー人材センターに委託するという事は考えられないか。</p>	<p>(1)</p> <p>① 都市整備課長</p> <p>② 総務課長</p> <p>(2) 総務課長</p>

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月5日(月)9時30分～

質問順4番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小学校のプール改築がなかなか進展しないが、今後の水泳授業の考え方などについて	<p>財政の問題などさまざまな関係で、小学校のプール改築がなかなか進展しない。最低限の補修をしながら活用しており小学生がかわいそうと考えるが。</p> <p>① 水泳授業の年間時間はどのくらいあるのか、また夏休み期間も授業の一環であるのか。</p> <p>② 近年、他自治体では水泳授業を施設そのものを含め民間に委託しているところもある。プールの改築には大きな費用がかかり、維持管理しながら使用し続けるのにも限界があることが理由だが、久山町小学校では今後計画の中に改築構想はあるのか。</p> <p>③ 移転等した場合の小学校プール周辺の跡地活用についての考えは。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>
2. 久山の自然、山の裾野の田園風景の在り方について	<p>① 自然豊かで環境を大切にしてきた町として、脱炭素についてさまざまな取り組みを展開されていることについては大賛同しているが、山の裾野の不整形で耕作条件の悪い農地の活用について、また高齢化に伴う担い手育成についての考えは。</p> <p>② 田園風景を守るために、自然環境保全対策会議などを設置し、保全地区の指定や保全に関する具体的な取り組みを早急に進めるべきではないか。</p>	町長
3. 優良な生活住環境を創設するための地区計画について	<p>自然と共生するまち「健康田園都市」の実現に向け、まちづくりの根幹となる「都市計画マスタープラン」の見直しの年だが、地区計画区域内にトラックヤードや資材置き場などが見受けられる。対策が必要では。</p>	町長
4. 草場地区の住環境整備のため、空き家などの調査について	<p>桜の丘住宅整備が完了し、次に周辺住宅・草場池周辺整備を進めていく必要があると考えるが、まず空き家調査をして、活用できるか・改築できるか、また下水道整備が可能かどうか、および所有者状況についてなどを明らかにし、部分的整備につないでいく考えは。</p>	町長

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月6日(火) 9時30分～

質問順5番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 平和問題について	<p>岸田政権による、昨年12月の「安保三文書」閣議決定以来、大軍拡・大增税、中台問題、北朝鮮のミサイル・自衛隊基地強化、米軍基地下の諸問題、ロシアのウクライナ侵略などの状況下において、原爆被害者団体協議会は、去る5月19日より開催された先進7カ国首脳会議における岸田首相への要望事項をまとめた要望書を提出。その中で、ロシアの侵攻が長引く中、核兵器使用のリスクが高まっていると指摘し、武力によらない徹底した対話、平和外交の努力で侵略戦争を中止させる手だてを訴えられている。</p> <p>久山町議会は、昨年3月、全議員が署名し、ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議をした。国連憲章に基づく解決を目指す世論と運動が決定的に重要だと考える。</p> <p>今年は戦後・被爆78年。久山町の戦没者は240人を超えられている。1945年(昭和20年)8月6日広島、8月9日長崎へ原子爆弾が投下された。久山町議会は2020年(令和2年)12月議会で、日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出に関する請願を可決し、意見書を提出した。</p> <p>日本は、唯一の被爆国、戦争放棄の憲法を持つ国として核兵器禁止条約に参加すべきである。</p> <p>これまで町は①原爆写真展 ②町防災ラジオで原爆投下時間に平和の鐘を流し、恒久平和を願って啓発活動を続けられている。これまで平和問題についての質問に対して西村町長は、平和の大切さ、戦争をしない、させないために自分たちがやれることをいま一度考えて行きたいと答弁。恒久平和構築と今後どのようなことを考えているのか、町長に尋ねたい。</p>	町長
2. 地球温暖化対策について	<p>① 地球温暖化対策の推進に関する法律(地方公共団体の責務)第4条、(地方公共団体実行計画等)第21条について、去る3月議会での質問に対して町長は、地球温暖化実行計画区域施策編の計画を策定し、推進するための協議会を組織していきたいと答弁。その進捗状況は。</p> <p>② 地球温暖化対策の一つとして、福岡市が本年3月まで、プラスチック製品の排出、回収、リサイクルについてのモデル事業を実施した。町長は福岡市と協議していきたいと答弁されていたが、久山町としての取り組みは。</p>	町長

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月6日(火) 9時30分～

質問順5番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の手相
3. 学校給食費無償化と久山中学校の給食完全実施は	<p>① 学校給食費無償化は実現できないのかどうか。日本国憲法第26条に、義務教育は無償であるという項目があるが、学校給食を含めて教育の一環に入ることなのかどうか、町長はどう捉えているのか。</p> <p>② 学校給食の重み、改正学校給食法の意義について町長の認識を伺いたい。</p> <p>③ 今現在、久山中学校ではランチ式導入である。一方、2015年(平成27年)6月議会において、久山中学校の給食実施を求める請願は、全議員賛成による採択で町に請願を送付されているが、今なお検証が不十分だと考える。請願では、完全給食の実施が望まれており、今後の動向について町はどう捉えているのか。</p>	町長 教育長
4. 久山町上久原土地 区画整理事業について	<p>① 久山町上久原土地区画整理組合は、福岡県へ施行期間(事業期間)を2023年度(令和6年3月)まで延長する手続きを、本年2月久山町を経由して提出されたと聞くが、事業計画変更理由書における延伸の主な理由は何か。</p> <p>② 去る3月議会でも質問したが、未施工箇所数が数十箇所あると聞くが、その「欠落」した原因はどこにあるのか。公金の支出についても久山町監査委員とともに検証し、中途半端のまま終わるのではなく、その責任と全ての費用負担は、未施工の原因を発生させた側が対応するのが筋道ではないのか、との問いに対して町長は、いずれにしろ公金というもの、お金の使い方は決まっているのでその辺については、まず原因が分からなければ何も進めようもないので、その辺についても検証したいと答弁。 町も一組合員であるが、久山町上久原土地区画整理事業について、これまで福岡県から久山町に対して、どんな指導・アドバイスがあっていたのか。</p>	町長

令和5年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和5年6月6日(火) 9時30分～

質問順6番 阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 脱炭素社会の取り組みについて	<p>政府が2050年カーボンニュートラルを目指す中、本町は昨年3月に、町内の二酸化炭素(CO2)吸収量が排出量を上回る「カーボンネガティブ」と、山林や農地をCO2吸収源として活用し農家や町の収入増と環境改善を狙う「ネイチャーポジティブ」を目指すと宣言している。</p> <p>① この取り組みは、どこの課が担当しているのか。 ② 町のCO2吸収量と排出量の算出はできているのか。 ③ 令和4年度の具体的な取り組みと成果についてはどうか。 ④ CO2吸収量のクレジット化はできたのか。 ⑤ 本町では物流倉庫が増えている。それに伴いトラックの交通量も増えている。トラック1台当たりのCO2排出量は把握できているのか。また、トラックの交通量が増えることによるCO2排出量の増加についてどのように考えているのか。</p>	町 長
2. 企業版ふるさと応援寄附金について	<p>① 企業版ふるさと応援寄附対象プロジェクトとして【「カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブ」のまちづくり】を経営デザイン課のサイトに掲載している。当該プロジェクトの詳細は、<1>プロジェクトの推進と波及性向上事業(4,000千円)、<2>公共施設緑化事業(2,000千円)、<3>ひさやまてらこや+事業(800千円)、<4>子育てつながる公園づくり事業(6,500千円)、<5>生徒がつくる中学校図書館事業(19,000千円)、<6>DX推進事業(40,000千円)となっているが、これらの事業を推進していくと「カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブ」が実現できるのか。 ② 当該プロジェクトで、どれくらいのCO2削減やクレジット化をめざしているのか。 ③ このプロジェクトの令和5年度の総事業費は、72,300千円となっている。しかしながら、3月定例会で可決した令和5年度の企業版ふるさと応援寄附金の歳入予算は3,000千円である。なぜ相違しているのか。 ④ 企業版ふるさと応援寄附金の応募への広報活動はどのようにするのか。</p>	町 長

